



◎亡き夫へ豫算成立の報告

|| 藤井前藏相未亡人の眞情 ||

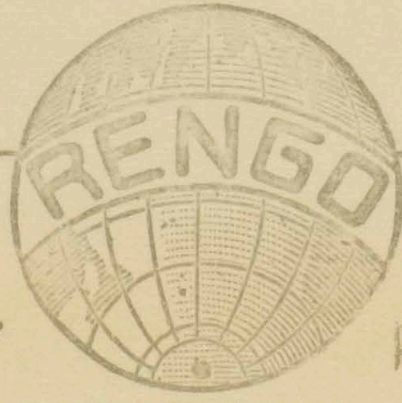
(東京) 十年三月九日

故藤井藏相が一身を賭して組んだ二十一億
千萬の非常時豫算は遂に兩院を通過成立した
日毎の新聞紙上でその成行を見守つてゐた
長にこの可にもまさる慰めである

DA-
P370.015

CABLE ADDRESS
TOKYO RENGO

電信略号
トウケウ レンゴウ



THIS
PHOTO IS
SUPPLIED BY

WHEN
PUBLISHED
PLEASE CREDIT

"THE SHIMBUN RENGO"

(P.O. BOX. F-63, THE CENTRAL POST OFFICE TOKYO, JAPAN)

聯合は
世界通信聯盟の日本代表
非營利相互的の公益團體

聯合は
日本を結ぶる世界三十二の集散中樞
日本全國新聞の共同機關

◆御注意◆
此寫眞を當社と契約外の公刊物に轉載し又他に須布の目的を以て複製したるものに對しては當社は正規の寫眞原稿料を請求す尚當社の承諾を得ずして外國に頒布することは特に嚴禁す

新 聞 聯 合 社

地番九目丁八西座銀區橋京市京東 (社本)
番一二一二座銀話電表代

◎亡き夫へ豫算成立の報告

|| 藤井前藏相未亡人の眞情 ||

(東京) 十年三月九日

故藤井藏相が一身を賭して組んだ二十一億七千
萬の非常時豫算は遂に兩院を通過成立した

日毎の新聞紙上でその成行を景守つてゐた豊

族にとつてこのことは何にもまさる慰めである

つた、九日本郷染井の藤井邸一琴子夫人と折

柄休暇中の長男眞義君(一九)とほ朝の食卓

に新聞をひろげ高橋老藏相の「藤井君もこれ

で燃満足であらう」といふ一言に思

はず眼頭を熱くして今更亡き夫の、父の勞苦

語り合ひ六疊の間に安置してある寫眞の前

に香を焚き、燭を點じて默禱し、心か

の報告をした

寫眞は

一 麗前に報告の夫人と令息